

# 近未来のマーケティング戦略

## ～「デジタル破壊」の時代に何が起きるか～

近年「デジタルディスラプション」(デジタル破壊)という用語が示すように、デジタル化の進展によって、産業やビジネスにおいて、破壊的な影響と急進的なイノベーションとが同時に見られるようになってきました。こうした時代において、企業におけるマーケティングはどのような役割を果たすべきでしょうか。こうした問題意識のもと、本シンポジウムにおいて、「ブランド戦略の在り方の変化」「農業や食品産業というデジタル化とは一見遠い産業領域における現代的な変容」の2つの問題を取り上げます。

今回、ベストセラーとなっている『世界最先端のマーケティング 顧客とつながる企業のチャネルシフト戦略』(日経BP社)の共著者である奥谷孝司氏をゲスト講師としてお招きして、Amazon GOの現状報告を含む、最先端のマーケティングの在り方を報告していただきます。

**日時** 2018年 **6** 月 **15** 日 (金) 18:30 - 21:00

**会場** 法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー26階 スカイホール

**定員** 先着 **150** 名 (定員に達し次第締め切り) **参加費** 無料

解題	18:30-18:40	本シンポジウムの基本的問題意識 田中洋(中央大学ビジネススクール教授、イノベーション・マネジメント研究センター 客員研究員、日本マーケティング学会会長)
講演 1	18:40-19:00	デジタル破壊時代のブランド戦略 田中洋
講演 2	19:00-19:30	近未来の農産品マーケティング 木村純子(法政大学経営学部教授、イノベーション・マネジメント研究センター 兼担所員)
	19:30-19:40	休憩
講演 3	19:40-20:40	世界最先端のマーケティング 奥谷孝司(オイシックスドット大地株式会社執行役員統合マーケティング部・ 店舗特販事業部管掌 店舗特販事業部 部長)
	20:40-21:00	質疑応答とクロージング挨拶

**申込方法** 下記専用サイトよりお申込みください。

【PC・スマートフォン】

<https://www.event-u.jp/fm/10879>



【携帯電話】

<https://www.event-u.jp/fm/m10879>



**申込期限** 6月12日(火)

※ご不明な点は、下記までお問合せください。

**法政大学イノベーション・マネジメント研究センター**

〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1 TEL:03-3264-9420 / E-mail:cbir@adm.hosei.ac.jp

おくたに たかし  
奥谷 孝司

(オイシックスドット大地株式会社  
執行役員統合マーケティング部・店舗特販事業部管掌 店舗特販事業部 部長)

1997年株式会社良品計画に入社。3年の店舗経験後、取引先の商社に2年出向し、ドイツ駐在中、家具・雑貨関連の商品開発や貿易業務に従事。帰国後は海外のプロダクトデザイナーとのコラボレーションを手掛ける「World MUJI企画」を運営。2003年には良品計画初となるインハウスデザイナーを有する企画デザイン室の立ち上げに参画。2005年衣服雑貨部の衣料雑貨のカテゴリーマネージャーに就任後は、開発した現在の定番商品「足なり直角靴下」がヒット商品に。2010年、WEB事業部長に就任。2014年にはプロデュースした「MUJI passport」が日本アドバタイザーズ協会Web広告研究会の第2回WebグランプリのWeb人部門でWeb人大賞を受賞。

2015年4月日本マーケティング学会理事に就任。2015年10月オイシックス株式会社(現オイシックスドット大地株式会社)に入社後、2016年10月統合マーケティング部 部長 COCO(Chief Omni-Channel Officer)に就任。2017年4月一橋大学大学院商学研究科博士後期課程へ入学。2017年10月株式会社Engagement Commerce Lab.設立、現在に至る。

近著に『世界最先端のマーケティング 顧客とつながる企業のチャネルシフト戦略』(日経BP社、2018年2月刊、岩井琢磨氏との共著)がある。

たなか ひろし  
田中 洋

(中央大学ビジネススクール教授、イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員、  
日本マーケティング学会会長)

1951年生まれ。京都大学博士(経済学)。1975—1996年株式会社電通マーケティングディレクター、1996年城西大学助教授、1998年法政大学経営学部教授を経て2008年より現職。マーケティング論専攻。近著に『ブランド戦略論』(2017年、有斐閣)、『現代広告論』(共著、2017年、有斐閣)、『ネット戦略・ケースブック』(共著、2017年、同文館出版)など。

きむら じゅんこ  
木村 純子

(法政大学経営学部教授、イノベーション・マネジメント研究センター兼担所員)

法政大学経営学部教授。2012年9月から2014年8月までイタリアのヴェネツィア大学にて客員教授を務める。神戸大学大学院博士(商学)、ニューヨーク州立大学修士(コミュニケーション)。研究テーマは地理的表示(GI:Geographical Indication)、農産物マーケティング、地域活性化。現在の主な研究対象はEUの原産地呼称保護(PDO)と地理的表示保護(PGI)および2015年に施行された日本の地理的表示(GI)。農林水産省のGI登録申請に係る学識経験者委員会の総合検討委員。AISイタリアワインソムリエ、AISOオリーブオイルソムリエ。